

金属材料の水素分析・水素脆化評価方法と水素脆化メカニズム

日時
2017年 4月7日 (金)
10:30 ~ 16:30

会場 産業科学システムズ会議室 (東京都千代田区富士見 1 - 5 - 1)

税込受講料

1名 48,600円
2名以上1名 45,360円
案内図

- 講座の P O I N T
- ・ 金属と水素の物理化学的作用の理解
 - ・ 水素脆化メカニズムの理解
 - ・ 水素分析法、水素脆化評価法の習得
 - ・ 最新の研究や動向を解説



飯田橋駅下車 各徒歩約5分
JR中央線 (緩行線)
地下鉄東西線 (A5出口)
地下鉄有楽町線・南北線 (A4・B2a出口)
都営地下鉄大江戸線 (A4出口)

<お申込要項>

- ・ 参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX 電話、何れかにてお申込ください。
- ・ お申込に際し、社名・部署名・受講者名住所・連絡先 (TEL・FAX・E-mail) をお知らせください。
- ・ お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかをお願いします。
- ・ 受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- ・ 開催日前14日以降のキャンセルはお受けできません。
- ・ 受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

講師 上智大学 理工学部 機能創造理工学科 教授
博士 (工学) 高井 健一氏

Study and Learning

- ・ 金属と水素の物理化学的性質の基礎事項
- 1. 金属 (bcc, fcc, hcp) 中の水素の固溶
- 2. 金属表面での水素の吸着、侵入過程
- 3. 金属中の水素拡散
- 4. 金属中の水素トラップサイト

- ・ 水素分析方法の特徴・注意点
- 1. 昇温脱離法 2. 水素可視化方法

- ・ 水素脆化メカニズム
- 1. 水素脆性とは
- 2. 水素脆性の特徴 3. 内圧説 4. 格子脆化説
- 5. 局部変形助長説
- 6. 空孔凝集説

- ・ 金属中の水素存在状態と脆化メカニズム解明へ向けた最近の研究
- 1. bcc金属 (鉄鋼材料等) の水素存在状態と水素脆化
- 2. fcc金属 (ステンレス鋼、アルミニウム等) の水素存在状態と水素脆化

Solution and Consulting / 質疑応答【事前ご提出の「受講目的」「問題事項」を絞り込んで解説・指導致します】

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675
http://www.ebrain-j.jp E-mail: education@ebrain-j.com

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 金属材料の水素分析・水素脆化評価方法と水素脆化メカニズム

セミナーコード

1101-170407

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2017.4.7 ISS

社名	所在地	〒	電話	()
No.	所属部課 (正式名称)	氏名	E-mail アドレス	-
			FAX	()
窓口部署			通信欄	-
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト() その他				